

第28回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が、3月20日、交流センターに於いて関係者46名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

■第28回 リニア連絡協議会

○第7期正副会長を選出（会長）森上 安弘（副会長）相澤 正昇

○委員の構成

（大鹿村関係委員）大鹿村議会、農業委員会、教育委員会、商工会、観光協会、建設業協会、飯伊砂利組合、下伊那漁業組合大鹿支部、村内27自治会長、大鹿村
（長野県関係委員）飯田建設事務所、リニア整備推進事務所、南信州地域振興局 各担当者
（リニア事業関係委員）JR東海、施工業者

① 県発注工事について

- ・（主）松川インター大鹿線について、実施中及び今後実施予定の箇所について説明がありました。
 - ① 道路改良工事（葛島）：概略検討中（関係機関協議）
 - ② 道路改良工事（二軒屋）：調査・設計、道路拡幅工事（松川町側）
※工事に伴う交通規制（片側交互通行）：令和5年8月～11月（予定）
 - ③ 道路改良工事（半の沢）：盛土造成工事
 - ④ 防災対策工事（四徳大橋西）：測量設計中
 - ⑤ 道路情報提供設備：西下トンネル～東山トンネル 道路情報カメラ設置5基（接続工事中）
東山トンネル 電光掲示板3基（施工完了）
 - ⑥ トンネル工事（落合）：トンネル工事発注
 - ⑦ その他 令和5年度工事予定
- 橋梁補修工事：滝沢橋、しゃくし沢橋（夜間通行止め）
○舗装修繕工事：大林建材プラント～落合（4箇所施工完了）

② 南アルプストンネル工事について

【小渋川非常口】

- ・小渋川非常口では、先進坑掘削で確認された蛇紋岩の掘削に向けた準備が整ったため、4月18日より本坑（品川方）の掘削を進めております。
- ・蛇紋岩を含む発生土については坑内に仮置きを行っております。

【除山・釜沢非常口】

- ・釜沢非常口からは、本坑（品川方）の掘削を進めています。
- ・除山非常口からは、先進坑（品川方）の掘削を進めています。

【発生土置き場の状況】

- ・発生土仮置き場A（除山横）は、置き場を拡幅する造成工事を行っています。
- ・発生土仮置き場B（三正坊）は、土砂の搬出工事を行います。
- ・発生土仮置き場E（小渋川変電所予定地）は、土砂の搬入・搬出工事を行っています。

③ 伊那山地トンネル（青木川工区）工事について

【青木川非常口】

・青木川非常口からは、本線に平行する小さい断面のトンネル（調査用トンネル）の掘削を進めています。

④ 南アルプストンネル（長野工区）、伊那山地トンネル（青木川工区）労働災害について

・2023年3月24日に南アルプストンネル（長野工区）、2023年3月29日に伊那山地トンネル（青木川工区）において労働災害（不休）が発生しました。両工区とも、安全対策を講じることとし、各種対策を行いました。

⑤ 工事用車両台数について

■資機材運搬車両

月別日平均往復台数		下青木 業師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
資機材運搬車両 （R5工事における）	R5.3 実績	18.4	63.7	23.4	35.7	34.5
	R5.4 実績	15.1	59.8	21.4	49.3	46.3
	R5.5 実績	13.6	57.0	14.6	24.2	23.9
	R5.6 実績	16.8	64.2	23.0	23.4	32.3
	R5.7 ～R5.9 予定	30.0	80.0	60.0	60.0	50.0

■発生土運搬車両

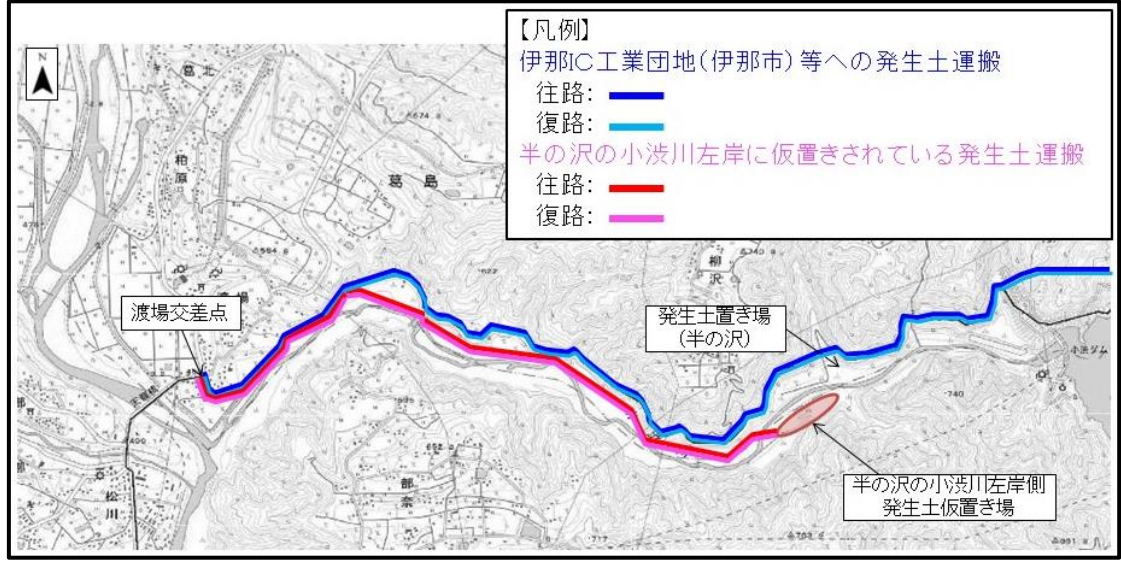
月別日平均往復台数		下青木 業師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点	
発生土運搬車両 （R5工事における）	実績	R5.3	69.7	162.9	232.6	232.6	232.6
		R5.4	69.3	169.0	238.3	238.3	238.3
		R5.5	54.1	183.5	237.6	237.6	237.6
		R5.6	39.8	152.2	192.0	192.0	192.0
半の沢道路改良事業 への発生土運搬車両	実績	R5.7 ～R5.9 予定	90.0	450.0	540.0	540.0	540.0
		R5.3		274.1	274.1	274.1	
		R5.4		285.2	285.2	285.2	
		R5.5		278.9	278.9	278.9	
高ヶ巣沢環境 対策事業への 発生土運搬車両	実績	R5.6		242.3	242.3	242.3	
		R5.7 ～R5.9 予定		300.0	300.0	300.0	
		R5.3		9.2			
		R5.4		18.9			
R5.7～R5.9 発生土運搬車両台数合計		90.0	750.0	840.0	840.0	540.0	

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

※R5.6の台数は、6月15日までの実績台数です。

■発生土運搬車両台数（大鹿村・中川村）

・半の沢の小渋川左岸側に仮置きしている県道トンネルの発生土の一部について、準備が整い次第、河川内道路を通行して搬出します。



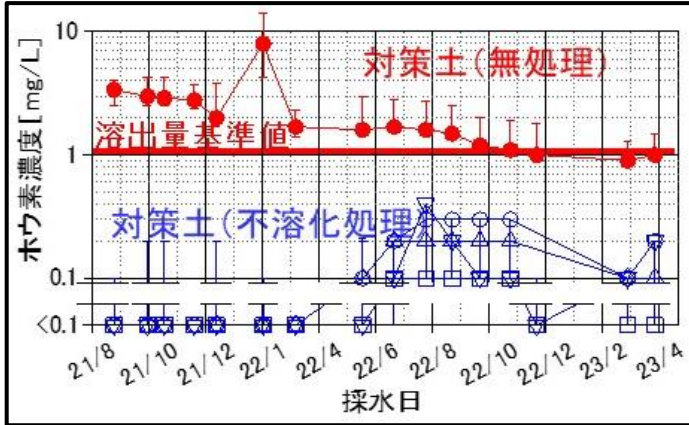
⑥ 高ヶ巣沢環境対策事業の状況について

・河川の流量を踏まえ、非出水期の期間（令和5年5月まで）で工事を行い、現在は工事を中断しています。次の非出水期に工事を再開します。

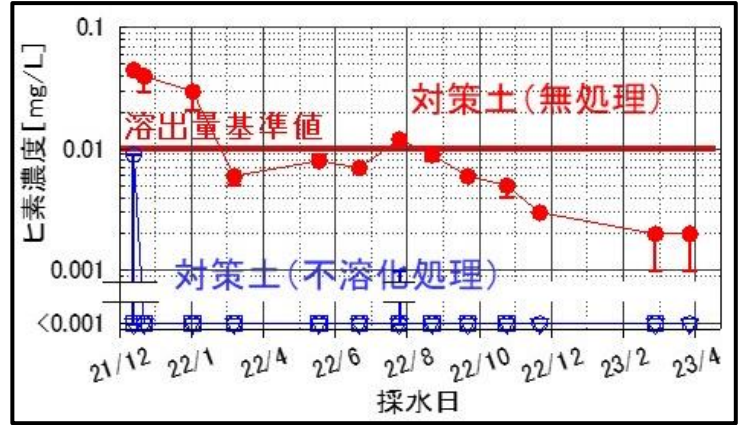
⑦ 対策土の活用に向けた検討について

■不溶化持続性の確認（雨水曝露試験） 継続実施中

- ・南アルプストンネルで発生した対策土に不溶化材・固化材を添加した屋外曝露
- ・バケツ内を経由した雨水をタンクに回収⇒
回収した雨水の重金属濃度を計測



<蛇紋岩（ホウ素）に対する曝露試験結果>



<粘板岩（ヒ素）に対する曝露試験結果>

■試験施工の実施状況 実施中

- ・擁壁や盛土の構築が完了し、5月末より重金属等濃度の測定を開始しました。

曝露状況（令和5年5月時点）

曝露状況（令和5年5月時点）

■今後の進め方

- ・雨水曝露試験により、不溶化の持続性を確認しており、今後も継続実施してまいります。
- ・試験施工については、擁壁及び盛土の構築が完了し、重金属等濃度の測定を開始しました。また、不溶化効果や構造物へ活用するために必要な強度・物性値等が得られるか確認してまいります。
- ・対策土活用の検討にあたっては、有識者が参加する検討会を開催し、助言を得ながら実施しています（長野県にもオブザーバーとして参加いただいています）。
- ・試験施工の実施にあたっては、検討会を現場で開催し、施工方法、試験方法等について、確認いただいております。次回検討会は、試験施工における不溶化効果の確認結果等について、確認いただく予定です。

⑧ 中部電力パワーグリッド工事について

【送電線工事について】

- ・本体工事は、No.25, No.27 の組立工事が完了しました。
- ・引き続きNo.26, No.28 の基礎工事, No.22 の組立工事を進めています。
- ・6月末からNo.21～25 間の架線工事に着手します。

地区名	鉄塔番号	工事の進捗状況		
		準備工事（伐採）	本体工事	
豊丘村	No.20	完了	仮設撤去完了	2023年7月頃～緑化工事
松川町	No.21	完了	架線工事完了	2023年6月頃～大鹿側架線工事
下青木 (大西山)	No.22	完了	組立工事中	2023年6月頃～架線工事
	No.23	完了	組立工事完了	2023年6月頃～架線工事
	No.24	完了	組立工事完了	2023年6月頃～架線工事
下青木	No.25	完了	組立工事完了	2023年6月頃～架線工事
北の原	No.26	完了	基礎工事中	2023年8月頃～組立工事
	No.27	完了	組立工事完了	2024年7月頃～架線工事
	No.28	完了	基礎工事中	2023年9月頃～組立工事
上蔵	No.29	完了	組立工事完了	2024年7月頃～架線工事
	No.30	2024年2月頃～	—	2024年3月頃～仮設工事

■施工実績

工種	伐採	仮設	基礎	組立	架線	緑化
完了数	8基/9基	8基/9基	6基/9基	5基/9基	0径間/10径間	0基/9基
内訳	No.22～29	No.22～27 28,29	No.22～25 27,29	No.23～25 27,29	—	—

■2023年度大鹿村内のヘリコプターの運行計画（予定）

- ・No.22, No.23 の組立工事・架線工事・仮設撤去に伴い、ヘリコプターによる資機材の輸送を行います。
- ・組立、架線工事に伴う資機材運搬は、分割→軽量化してモノレール運搬することでヘリ運航を取りやめるように計画変更しました。

月	実績		今後の予定					
	4～6月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
運航日数	0日	0日	0日	5日	10日	10日	5日	5日

（参考：No.21 架線工事に伴い7月頃に1～2日程度松川町境を飛行予定）

○次回（第29回）開催日程等について

- ・次回開催時期を令和5年9月25日の週とし閉会しました。